

平成 23 年 12 月 8 日

新潟県精神障害者社会復帰施設協議会
会長 金井 妙 様

福島県精神障がい者自立支援事業所連絡会
会長 石塚 忠晴
(公 印 省 略)

放射線チェッカーの寄贈のお礼

師走の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この度は貴協議会より放射線チェッカーをご寄贈いただきまして、厚く御礼申し上げます。

3月11日の震災以降、福島県内の事業所は、相双地区を中心に大変苦境に立たされた状況にあります。避難を余儀なくされ避難先で再開に苦慮されている事業所や風評被害等により、授産製品等の売上に支障をきたしている事業所等、さまざまな形で被害を受けております。早速、必要とする事業所を中心に放射線チェッカーを活用して頂きますよう手配したいと思っております。

この度の、貴協議会からの好意を糧に、福島県内の事業所も利用者の皆様、職員が一丸となって、それぞれの事業所の元気を取り戻すとともに、それぞれの地域の復興に取り組んでいけるよう尽力していく所存でございます。

末筆ながら貴協議会のますますのご発展・ご活躍をお祈り申し上げます。